

福武直 ふくたけ 社會學者。大正六年二月十一日岡山縣生れ、平成元年七月一日歿（一九七一年）。昭和十五年東京帝國大學文學部社會學科卒。二十五年東大教授。農村社會の實態調査に當り、その構造分析を知られた。『福武直著作集』全十卷別巻一（昭和五十年―五十二年刊）がある。

著書 『學問と現實―新しい社會科學の出發のため』（合著、昭和二十一年四月）二十五日東京帝國大學協同組合出版部編刊）、『日本の社會』（編著、昭和二十七年十一月）二十五日要書房）、『危機はここから來ている』（合著・吉野源二郎編、昭和二十九年二月）二十日厚文社）、『私の卒業論文』（合著・東京大學學生新聞會編、昭和二十一年十一月）十五日同文館）、『日本の社會』（編、昭和二十二年十一月）五日毎日新聞社、「毎日ライブラリー」、『社會調査』（昭和二十二年五月）二十日岩波書店、「岩波全書」、『日本人の社會意識』（編、昭和二十五年二月）二十五日（二）書房）、『世界農村の旅』（昭和二十七年十一月）二十五日東京大學出版會）等。